

地域の力に支えられて



「しゅっぽっぼ」
おかげさまで10周年

「しゅっぽっぼ」代表 高井 邦子

「安心して遊べる場所を」という小さな願いから始まった「しゅっぽっぼ」。多くのご来賓をお迎えし、200名を超える皆様と共になごやかに10周年記念イベントを行うことができました。コ

ル川西のステキな合唱、読書クラブの楽しいペープサートや食推のおやつレシビ冊子のプレゼント。バザーにも手作りの作品をたくさんいただきました。そして今回も地域の各組織・団体から50名以上の方々にお支えいただきました。物心両面によるご支援は「しゅっぽっぼの宝」です。心よりお礼申し上げます。

親子の楽しんでいる姿に、人と人のつながりや思いやりの心を育みあう大切な場所であることを再確認した一日でした。これからも笑顔あふれる場となりますよう、スタッフ一同がんばっていきたいと思っています。

感激のイベント



蔵本 豪男

しゅっぽっぼ10周年記念式展会場の受付あたりで、

関係者に「おめでとうございます」のあいさつをしようと思っていたところ、開設当時共に頑張った人達が「お久しぶり」と次から次へと近づいてこられ

あつという間に時間が過ぎてしまいました。そのときの笑顔を見て、10年間、皆さんがこの笑顔で続けてこられたのだな、と感動を覚えました。

この明るく家庭的な広場に遊びに来る人はさぞ楽しさをいっぱい味わわれることでしょう。おかあさんの発表の中で「同じ悩みを持つもの同士がふれあえて、心の支えができました。」という言葉は、会場の共感を誘いました。10年前のちびっ子達は中学生以上になり、ボランティアもしています。彼らがさらにたくましく、思いやりのある人に育ち、「ふるさと嘉川づくり」に貢献することを願うばかりです。とにかく、イベントが大盛況であったことに拍手を送ります。



おもちゃを作っています

平成二十七年各部会の活動計画 安心・安全な嘉川のまちづくりを

第二期活動計画を 進めるに当たって

協議会会長 松崎 恒雄

嘉川自治連合会（嘉川地域づくり協議会）では、平成22年度から5カ年計画を立て、「心豊かに暮らし続けることのできる安心・安全な嘉川のまちづくり」の推進を目指して皆さんの事業を実施してきました。この間大きな事業として、「嘉川地域交流センターの改築」や「ふるさと嘉川の遺跡・史跡の発刊」等を成し遂げましたし、それぞれの事業においても少しずつ着実な進展をみながら前進することができました。

これも皆様方のご理解とご協力のおかげだと感謝しております。

今年度から嘉川地域第二期地域づくり5カ年計画（平成27年度～平成31年度）に沿って活動をいたします。この計画では、新たに設置した「ふるさとかがわ学習コーナー」以外に継続事業がほとんどですがこれらを一層充実させることにより「安心・安全な嘉川のまちづくり」が実現していくと思っております。これからも嘉川が目指すまちづくりの理念として次の4つを掲げて計画を進めてまいります。

- 1 あいさつを通じ、心が通い合う活力のあるまち
 - 2 恵まれた自然環境の中で安心と安らぎのあるまち
 - 3 地域の文化や風土を大切にすまち
 - 4 地区民が協働して地域活動に励むまち
- 少子高齢化が進む中で、よき人間関係の構築、地域福祉、自然災害への備え、生活環境の整備、防犯・交通安全、地域特産品創出、健康づくり・体力づくり等々まだまだ多くの課題もありますがこれらに対応できるようみななで力をあわせていきましょう。

安全・安心な暮らしと 地域交流を進めるために

自治部会長 竹本 憲治郎

- 一 地域の防災力の充実、強化を図ります。
嘉川地域全体の防災避難訓練や中学生の図上訓練等を行うとともに自主防災組織作りを進めます。また、防災資機材や海抜表示板の設置を引き続き行います。
- 二 見守り活動等により、児童・生徒の登下校時の安全確保を図ります。
また、通学路の安全点検や防犯灯、カーブミラーの設置を進めます。
- 三 高齢者を対象にした交通・運転教室を開

- 四 き事故防止を図ります。
人と人との交流を高める広場等の整備を進めます。
登山道の管理、空き地への花木の植栽、ベンチ等の整備や休耕田を利用した広場の造成等により住民の交流、子ども広場の確保を図ります。

平成27年度の事業計画

建設振興部会長 武田 英一郎

- 一 市道の道路改良事業は、二路線が採択されました。
・赤坂一号線の拡幅改良事業は、26年度から工事に着手しており27年度の完了予定です。
・唐樋原条西線の拡幅改良事業は、唐樋側は26年度に工事に着手し、完了は28年度以降の予定です。また、原条西側は測量設計が27年度の完了予定です。
- 二 法廷外公共物等整備事業は、今年度は6月に1回目の締め切りを行った結果、道路4件の申請がありましたので、これから審査した後に採択される予定です。
- 三 県管理河川の河川浚渫は近年豪雨による増水もなく、河川に堆積するような土砂の流出もありませんので、今年度は浚渫の要望はいたしません。

「ふるさと嘉川学習
コーナーの新設」と
本年度事業計画について

社会部会長 伊藤 篤紀

平成22年から5カ年計画で始めた嘉川の「遺跡・史跡顕彰事業」は、多くの方々のご協力・ご支援のもと、本年3月末に「ふるさと嘉川の遺跡・史跡」として冊子とルートマップが発刊され、嘉川地区内全所帯や小中学校に配布することができました。

今後の課題としては、将来にわたつての維持管理など難問もありますが、関係する自治会や有職者のご意見も尊重しながら、先人たちの残した歴史を後世に伝えることも、現在に生きる我々の責務と考えています。

なお、これを契機に嘉川読書クラブにご協力いただき、交流センター内に郷土の歴史書籍や古写真等を集めた「ふるさと嘉川学習コーナー」を新設しました。ご活用ください。

今年も嘉川地域づくり重点事業「あいさつ運動」を積極的に推進します。昨年、発足した川西4校「川西地区、あいさつ・こだまプロジェクト」と連携して社会生活



の基本である「あいさつ・声かけ」が家庭や学校、地域の隅々まで浸透するよう、これまでに以上に活動の輪を広げていきたいと思っています。
このほか「花いっぱい運動」なども継続事業として支援します。

本年度健康福祉部の
活動方針の想い

健康福祉部会長 原田 幸政

“みんなで支えあう健康と福祉のまちづくり”をモットーに話し合い、要望やアンケートから6項目の活動計画を立てました。

- (1) 健康や生涯スポーツへの支援
- (2) 地域住民の交流や憩いの場づくりの推進・支援
- (3) 高齢者が安心して生活できる地域づくり子育て支援
- (4) 福祉に関するボランティア活動の推進・研修への支援
- (5) 子どもと高齢者の世代間交流事業の推進と支援
- (6) 特別に今年度は(3)の中で「高齢者の通院・買物支援」に力を入れます。まずコミュニティタクシーや市の福祉優待バス乗車証の周知徹底を行い、高齢者の皆さんにご利用していただきたいと思っています。それでもなお不便な地域については、今後嘉川独自の交通手段の支援を検討する予定です。

コミュニティタクシーも利用者が少ないと

廃止になりますので、ぜひご利用ご協力のほどお願いします。

また交通手段について困りごとやご意見がありましたら、自治連の事務局までお知らせください。

みんなで
「面白く、楽しく、美しく」、
環境のまち嘉川を作ろう

生活環境部会長 末岡 茂美

嘉川生活環境部会の事業として毎年11月の最終日曜日(本年度は11月29日)に「嘉川清掃の日」として国道2号線バイパスの、大原インター、岡屋インター、今坂駐車場の清掃を実施していますが、本年も実施します。

例年200名を超える多くの皆様の参加で、きれいな美しい嘉川になっております。第8回の本年度は、子供さんの参加もOKです。小さいときからボランティアの精神を育んでいただけるよい機会だと思っております。

「面白きこともなき世を面白く」のように「面白きこともなく作業を面白く」とみんなで楽しくやりませんか。

また勉強会も予定しております。一昨年は朝田浄水場、昨年は清掃工場、リサイクルプラザ、不燃物中間処理センターの見学、勉強会を実施しました。本年度も10月頃に考えております。「地域交流センターだよりかがわ」にて募集いたします。なお、生活環境部会に環境に関するご提案もお待ちしております。

地域づくり活動事業 平成26年度決算 及び 27年度予算

◆収入の部

単位:円

費目	H26決算	備考	H27予算	備考
交付金 及び 助成金	12,677,000	山口市地域づくり交付金	12,677,000	山口市地域づくり交付金
	600,000	山口市特別加算地域づくり交付金		
	1,024,360	社会福祉協議会、センター活動推進費からの人件費	1,079,360	社会福祉協議会、センター活動推進費からの人件費
	808	預金利息	640	預金利息
合計	14,302,168		13,757,000	

◆支出の部

単位:円

費目	H26決算	備考	H27予算	備考
協議会運営	4,397,000	事務局人件費、事務費	4,397,000	事務局人件費、事務費
地域振興	2,683,341	地域づくり協議会広報(年2回)	1,424,000	地域づくり協議会広報(年2回)
		あいさつ運動の推進		あいさつ運動の推進
		郷土学習と遺跡・史跡の顕彰と整備		郷土学習と遺跡・史跡の顕彰と整備
		食生活改善と推進		食生活改善と推進
		登山コース、ハイキングコースの標示と整備		花いっぱい運動の推進
		盆踊り		にこにこ・ワイワイ広場の整備
				盆踊り
地域福祉	365,629	見守りグループ活動	800,000	健康や生涯スポーツへの支援
		生き生きサロン活動の充実		子育て支援
		子育て支援組織活動と支援		見守りグループ活動
		高齢者活動の推進		福祉に関するボランティア活動の推進・研修への支援
		生涯スポーツの推進		子どもと高齢者の世代間交流事業の推進と支援
		福祉活動計画見直しと重点計画		高齢者が安心して生活できる地域づくり
		ボランティア活動の研修と推進		地域住民の交流と憩いの場づくりの推進・支援
安心・安全	816,482	反射鏡設置事業	1,175,000	地域防災力の充実、強化
		高齢者ドライバー1日ドック		児童、生徒登下校時の安全確保等対策
		児童、生徒登下校時の安全確保		高齢者交通事故防止の向上
		地域防災活動		
環境づくり	5,503,320	土木工事	5,461,000	土木工事
		地域環境美化活動の推進		道路・河川の清掃活動、地域環境美化活動の推進
		花いっぱい運動の推進		
		桜公園の建設推進		
地域個性創出	411,789	子どもと高齢者世代間交流事業の推進	500,000	地域製品の創出と交流の促進
		子どもと高齢者世代間交流による昔話の伝承		古記録・古行事・古写真等の収集と整理・保存
		地域産品創出事業		ふるさと嘉川学習コーナーの設置と利用促進
		古記録・古行事・古写真の収集並びに編集		
合計	14,177,561		13,757,000	

テーマ

ふるさと嘉川への私の想い

趣味で世界選手権

石川 知明(今津ヶ丘)



筆者は左から2番目

模型飛行機(ラジコン)に出会って33年、当時、阿知須干拓地で練習しているクラブがあり、嘉川からも近かったことと、父親がそれより以前にやっていた機材等もありましたので、高校生になって習い始めました。しかし大学進学と就職で他県に行き嘉川に帰ってきてからもしばらくはやっていませんでした。しかしクラブ仲間の勧めもあり、平成21年に初めてF4C日本選手権に参加し3位に！自分でもビックリでした。もう少しがんばると優勝も夢ではないかなと思ひ、次回平成23年

の日本選手権をターゲットに新作機を製作して大会に臨み、見事に優勝の座を獲得いたしました。平成25年の日本選手権で2連覇することができ、昨年世界選手権(フランス・マルバンド)に行つてきました。さすがに世界の壁は厚く、結果は総合17位でしたが貴重な体験をすることができました。今年5月にはさらに博記念公園駐車場で世界選手権の報告を兼ねたミニフライトショーと子ども模型飛行機教室を嘉川昭和会の主催で行いました。模型飛行機の素晴らしさ(楽しさ)を少しですが伝えられることができたのではないかと思います。今後は日本選手権3連覇を目指しながら、嘉川からラジコンの素晴らしさも発信できればと思ひます。

最後に嘉川昭和会の皆様方・関係者の皆様方のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

嘉川よいついおいでませ

氏永 容子(宮の原)

「私は山口市の嘉川出身です。」と言うと「どこなん?」とか「嘉川は小郡じゃろ。」とか拳句の果てには「え?香川?」なんてとんちんかんかなことを言われた経験はありませんか?そんな時はハッキリと言いましょ。

「嘉川は合併前から山口市で、小郡と阿知須の間にあります。」と。これで大体分かつ

てくれます。

嘉川で育つた人間には考えられませんが、一歩外に出ると嘉川はメジャーではありません。ローカルです。非メジャーです。

嘉川のことを知らない人に、「嘉川知らないの?」と聞いて、「嘉川って何があるん?」と返り討ちされたことがあります。

何もない訳ではないのですが、住んだ人しかわからない嘉川の良さというものがあるのです。世の中には故郷のない人も少なくありません。さまざま事情の中で、故郷を失った人、帰りたくても帰れない人がいます。

帰る場所があるということは当たり前のように、実はものすごく幸せなことではないでしょうか。

幼いころは山と田んぼを見ると、ここを切り開いて遊園地でも作ればいいのに、なんて思っていました。大人になった今は、この景色が変わらなくてよかつたと心のそこから思っています。



世界
スカウト
ジャンボリー

世界の国から嘉川へようこそ



興進小学校

7月28日～8月8日まで、日本で44年ぶり2回目の「第23回世界スカウトジャンボリー」が、152カ国約3万4千人が参加して、山口市阿知須きらら浜で開催された。地域プログラムとして各国スカウト(14才～17才)が川西3校を訪れた。

8月3日、川西中学校では皇太子さまをお迎えし、同校生徒が合唱を披露した後、訪れた米国、英国、インドネシア、日本のスカウトと、輪になって英語で手をたたき合う遊びをした。

8月6日、嘉川小学校では、英国、イタリア、マレーシア、日本のスカウトが訪問。子ども達は、お互いに自己紹介した後、日本の昔の子どもの遊びを紹介、けん玉、あや取り、羽根つき、習字、折り紙などを熱心に教えて交歓した。

興進小学校では、英国、アルジェリア、フィンランド、日本のスカウトが訪問。緑したたるグリーン広場で「嘉川ふるさと音頭」に合わせてみんなで踊り、その後輪投げなどに興じて交流を深めた。



嘉川小学校



川西中学校

団体紹介

高齢者の新たな生きがい
—コミュニティスクールへの参画

嘉川地区老人クラブ連合会 会長 久保 實

今「地域の力を生かすコミュニティスクール」は、老人クラブ会員や高齢者の活動に、新たな活気をもたらしています。

① 地域で子どもの成長を支える
安全支援ボランティア

学校の帰り、「お帰り。暑かったね。ようがんばったね。」など、地域の方から声をかけてもらった体験を持つ子どもは、自分が大人になったとき、同じことを地域の子どもたちにしてやれる人に育っていく。
私たちは、登下校の見守り活動を通して、

自治会のボランティアとともに、子どもの成長を手助けしています。

② 「ふるさとの良さを伝える交流学習」「いのちを考える体験学習」「環境保全ボランティア活動」などの支援も、子どもたちとの交流を通して、今日まで元気で生かされている感謝の思いを、地域に帰していく一つの活動と心得てがんばっています。

編集後記

4月から嘉川地域づくり協議会の第二期事業が始まりました。第一期から引き継いだ事業、また新規事業等ができるだけ皆さんに身近に感じられるよう、これからも工夫してお伝えしたいと思います。

自治会情報

相原山へ登ってみよう

相原自治会長 齋藤 則夫

相原山(98.7m)の登山道が整備されました。登山道は相原側と高見側にあり、どちらからでも登ることができます。

頂上までは相原側から約20分、高見側から約30分で登ることができます。頂上には広場がありベンチもあってあります。また眼下には山口湾をのぞめ、とてもきれいです。嘉川の名山である相原山にぜひ登ってみてください。

